

## 参加者の声

今までは地元での選挙もとりあえず自民党や民主党に入れとけばいいといった安易な考えでした。しかし、この報告会に参加させて頂いて、立候補する方々の志や狙い、裏話を聞く事で政治に対する関心がグッと深まりました。  
〈筑紫野市在住 30代介護士〉

## 浜武しんいちの略歴

昭和40年10月23日・B型

東京都大田区出身

日佐小→山口小(昭49)→二日市中→東福岡高卒

21才●工業デザイナー契約

21才●久留米大学法学部法律学科入学(法哲学)

26才●広告デザイン番組制作業開始

27才●久留米大学卒業・政界へ

27才●理数専門塾開講

29才●筑紫野市議選次々点(626票)

33才●筑紫野市議選当選(1200票)

37才●筑紫野市議選二選(1581票)

38才●ラジオパーソナリティ兼プロデューサー

39才●衆議院議員補選落選(2857票)

41才●筑紫野市議選三選(1328票)

45才●筑紫野市長選落選(3764票)

●福岡県議選落選(5422票)

47才●現在に至る

(筑紫野市在住)

YouTube

はまたけはばたけ  
チャンネル開局



## 浜武しんいち報告会

とき 10/16 (火) 19:30~

ところ 針摺東公民館 ゆめタウン駐車場北側

お車でお越しの方は公民館駐車場を兼ねたゆめタウン駐車場が使えます

## 元 筑紫野市議会議員

新聞記事や月刊誌を  
ヒントに

独自の視点からの報告会

# 本質

# を

# 見抜こう



はまたけはばたけ会

住所 ●筑紫野市針摺北5番25号

電話 ●080-5262-5488

FAX ●092-919-2300

mail ●fcs9981@yahoo.co.jp

あまり、日本では報道されていない事だが、中東のホルムズ海峡で誘拐が多発している話を聞いた。

誘拐されているのはフィリピン人。彼らは日本向けタンカーの船員である。

これまでは、アメリカ軍の監視の目が行き届き、このような事はなかった、と云う。

六月から、ドルを介さず、直接、円と人民元の直接交換を決めた事にアメリカが激怒し、機嫌を損ねている事は耳にしていたが、理由はむしろ、今年度限りでフシシユ減税が打ち切られ、軍事費等の削減を決めた法律

## 日本の取り巻く環境 浜武レポート「しくみ」づくりに 必死になる国際社会



(約定)の影響(財政の崖や、シエールガスの実用化で、安価な中東原油への依存度が低下した事からで、誘拐騒ぎは当分止む気配はない。



ところで、日本プロ野球選手会はワールドベースボールクラシック(WBC)に、当初、不参加を表明していた。

不参加の理由は選手の「権利」の見直し要求であったが、主催者は「約定」をかざし、頑として要求をねつけた。

最終的には参加となったが、商標の自主的使用変更以外、事態は変わっていない。

日本国内では「監督人事」に目が移ったが、海外はこの騒ぎをどう見るか。

「こねても、多少の金で、こちらの主張を丸呑みさせる事ができる。ああやっぱい、日本はアメリカの言いなりだ。

僕は選手会を責めない。むしろ良く頑張ったと思う。経済界出身者中心の日本プロ野球機構は何も抗する事はできなかったのはテレビで見えての通りだから。

この選手会の孤軍奮闘を見て「TPP参加反対」を唱える人の深層心理が理解できる気がした。

約定(しくみ)を作り、それに従わないのは「違反者」であると地球上で認定する(この行為が「正義」とされる)。これは戦前と変わっていない。

私は「年次改革」(アメリカ政府から日本政府への「要望書」)を全国で最初に国政選挙(選挙公報)でその存在を問題にした。

その後「年次改革要望書」はなくなつたが、それまでの間、「年次改革要望書」に従い、裁

判員制度、会計制度、会社法から建築基準、車検、駐車違反検査他各種規制規則も改正された。

あの席で、納得して、サインしたのはあなた達じゃないか。

WBCも「年次改革要望書」も「しくみ」上の「約定」である。

「日米原子力協力協定」も然り。七二、九シールベルト(五シールベルトで皆死)が実測されても脱原発が進められないのは、この「しくみ」のためでもある(トヨタ車の欠陥は議会を挙げてアメリカは責め立てるが福島原発の製造者(GE)責任は問題にできない。尚「日米安保条約」もその「しくみ」である)。



国際社会に正義はなく「自国からの支持率」が行動基準。となると、対立は必然なので「しくみ」作りに知恵を絞り、できた「しくみ」に参加させ「約定」させる。だから「しくみ」「しくみ」から参加しないと「植民地」になるのは昔と変わらなう。

海賊にお金を渡し解決を図るのは簡単だ。でも国や「しくみ」が相手ではさうはいかない。その程度の解決しかできない指導者では、足下を見られ、国富にとどまらず、文化、風土、人民の権利すらも割譲されてしまう。

震災で見えないものが見える世の中になってきた。ここ当分、政治家(日本国民の民度)の力量が試される季節が続く。